

公益財団法人岩手県文化振興事業団第37回理事会議事録

- 1 開催日時 平成29年7月21日（金） 午前10時～
- 2 開催場所 岩手県立美術館 会議室
- 3 出席者 理事総数 9名
出席理事 9名
理事長 菅野 洋樹 理事 及川 伸一
理事 熊谷 常正 理事 齋藤 哲子
理事 佐々木 一成 理事 柴田 和子
理事 坂本 誠一 理事 高橋 廣至
理事 藁谷 収
監事総数 2名
出席監事 2名
監事 梅木 敬時 監事 久保隆男
- 4 議長 理事長 菅野 洋樹
- 5 決議事項
議案第1号 平成29年度事業計画の変更について
議案第2号 公益財団法人岩手県文化振興事業団就業規程の一部改正について
- 6 報告事項
報告事項1 職務執行状況の報告について
報告事項2 平成29年度県出資等法人運営評価シートについて
- 7 議事の経過の要領及びその結果
定刻、総務部総務課長が開会を宣し、本理事会は定款第35条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げ、理事長が議長席に着き、次の議事に入った。

〔決議事項〕

(1) 議案第1号 平成29年度事業計画の変更について

議長は議案第1号を上程し、県民会館ホール課長より別紙議案書に基づき説明がなされ、その賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

《質問・意見等》

【理事】

県民会館の新規事業は、岩手の芸術文化のレベルアップのためには、とても良いものだと思う。専門的な人をしっかり配置してほしい。

【県民会館】

既に始まっている事業であるが、東日本大震災津波の復興事業として行ったアウトリーチの経験や、これまでの県民会館のノウハウを活かすということで、現在在籍している会館の職員が企画調整マネージャーとなっている。

【理事】

つまり、企画調整マネージャーは新たな人を配置するものではないということか。

【県民会館】

そのとおりである。岩手県より委嘱されている4団体の文化芸術コーディネーターを束ねる役目も務めるため、県民会館職員として、県内の人脈も活かせるものと考えている。

【理事】

今いる人だけでなく、外部から専門経験のある人を入れないと、マンネリとなるのではないか。そうでないと事業としてもったいない。とても良い事業であると思うので、岩手県の芸術文化の可能性を広げるために、強化していただきたい。

【菅野理事長】

県からの委託事業でもあるため、県とも協議をしながら進めて行きたい。

(2) 議案第2号 公益財団法人岩手県文化振興事業団就業規程の一部改正について

議長は議案第2号を上程し、総務部総務課長より別紙議案書に基づき説明がなされ、その賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

《質問・意見等》

【監事】

タイムレコーダーを導入することの指示はどこからあったものか。

【総務部】

今年5月に博物館に労働基準監督署の調査が入り、出退勤時間の管理ができていないことを指摘されたことから、導入に至ったものである。

【理事】

ガイドラインというのは、法的な拘束力があるものなのか。

【総務部】

あくまでも、労働基準法を遵守するために、管理者がなすべき取り組みが示されているものである。

【理事】

労働組合への周知、協議はしているのか。

【総務部】

現在、労働組合加入者が労働者の過半数を占めていないため、各事業所において、労働代表者を定めて、全労働者より、タイムレコーダー導入についての賛否、意見を収集中である。全労働者からの意見とりまとめののち、労働基準監督署に報告する予定である。

〔報告事項〕

(1) 報告事項1 職務執行状況の報告について

職務執行状況について、別紙資料に基づき、理事長並びに業務執行理事3名より報告があり、全員これを了承した。

《質問・意見等》

【理事】

入館者数の増加は大変難しいことだが、博物館が頑張っている。これからも頑張ってほしい。

【理事】

入館者数の増加には、どのような働きが一番効果があったと考えているのか。

【博物館】

職員が良く頑張っている。以前は企画展の個人担当者だけに仕事が集中することが多かったが、現在ではチームをつくり、仕事をうまく分担するようになり、風通しも良くなった。お客さんが来ることへの喜びが励みとなり、次のアイデアにもつながり、みんなで力を合わせて企画ができてきている。

【理事】

新たな試みのきっかけ作りをできる人、発想がある人がいることが大事。県民会館の新規事業にも通じる話である。

【理事】

旅行者、IGR や三陸鉄道とのタイアップ、公立施設と一般企業とのコラボレーションが実施できればさらに良いのでは。掲載されると大きな反響のある月刊誌「家庭画報」でも旅行企画が立ち上がるようで、岩手も注目されているので、そういったところにも働きかけできれば、さらに入館者、観覧者の増加につながると思う。

(2) 報告事項 2 平成 29 年度県出資等法人運営評価シートについて

平成 29 年度県出資等法人運営評価シートについて、別紙資料に基づき、総務部総務課長より報告があり、全員これを了承した。

以上をもって議事の全部を終了したので、午前 11 時 05 分閉会を宣し、解散した。

以上の議事の経過の要領及び結果を明確にするため、理事長及び監事が記名押印する。

平成 29 年 月 日

公益財団法人岩手県文化振興事業団 第 37 回理事会

議 長 印

監 事 印

監 事 印